

シルバー人材センターの情報をお届けします

久留米市シルバー人材センター

会報

高良山

第134号

令和5年
7月号



今月の特集：剪定班の紹介 詳しくは7ページ目に掲載



編集・発行
公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

(本部) 西町873-7 ☎0942 (35) 5229
(西部出張所) 三潯町玉満 2949-1
三潯生涯学習センター2階
☎0942 (64) 5671
(東部出張所) 善導寺町飯田 601-1-2
☎0942 (47) 6700

令和5年度定時総会 ごあいさつ

理事長 奈良崎 洋治



会員の皆さまには、シルバー人材センターの運営についてご支援・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

また、久留米市、福岡県をはじめ、関係機関の皆さまのご理解とご支援に対し、改めて感謝申し上げます。

さて、過去3年余り新型コロナウイルス禍により、シルバー人材センターにおいても、会員数の減少や契約金額の減少など、運営に多大な影響が生じました。

そして現在、コロナ感染は減少し落ち着きを取り戻していますが、リスクの高い高齢者には依然、慎重な行動が求められており、今後どのように社会と関わっていくのか、新たな課題が提起されています。

一方で、シルバー人材センターには、生涯現役社会づくりのために、高齢者に多様な就業機会を提供するという社会的役割が求められております。

令和5年度においてもデジタル活用など工夫を重ねながら着実な会員拡大や、就業機会の開拓など、様々な活動・事業の充実に取り組む必要があります。

また本日より、新たな役員体制により新たな歩みを始めることとなります。シルバー人材センターが、社会からの期待に応え、歩みを重ねるためにも皆さま方の更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。

令和5年度定時総会 市長祝辞

久留米市長 原口 新五



公益社団法人久留米市シルバー人材センター令和5年度定時総会の開催にあたり、一言お祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も5月から感染法上の位置付けが変わり、社会・経済活動へのさまざまな制約が取り払われ、人の動きも活発になってまいりました。このような状況を受け、今年度の定時総会が盛大に開催されることになりました。開催に向けてご尽力いただきました役員、会員、職員の皆様に感謝申し上げます。

貴センターにおかれましては、公益社団法人として、高齢者が働くことや社会的活動を通じて生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目指し活動しておられますことに深く敬意を表します。また、会員の皆様におかれましては、日頃の活動を通じて、久留米市の活性化に貢献いただいておりますこと、この場をお借りしまして、あらためて御礼申し上げます。

さて、現在久留米市では、「安心・安全で活力にあふれた、誰もが生き生き生活・活躍できる共生のまち」を目指し、浸水災害対策の強化や、生活の基礎となる雇用の場の創出・確保などの取り組みを進めております。

会員の皆様におかれましては、ご自身の経験や知識を存分に発揮され、誰もが活躍できる共生のまちの実現にお力添えいただければ幸いです。

これから暑い季節が続きますが、熱中症対策を行っていただくなど、健康管理にはくれぐれもご留意くださいますようお願いいたします。

結びになりますが、貴センターの今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

《令和5年度 定時総会の報告》

令和5年6月6日、石橋文化ホールで本年度の定時総会を開催しました。

総会は森山理事の開会の言葉で始まり、議事に入る前に物故者へ黙祷を捧げ、奈良崎理事長の挨拶、ご来賓の原口久留米市長及び吉富久留米市議会議長からのご祝辞をいただきました。

続いて、総会議長に中垣会員が選出され、定足数の確認後、議事に入りました。参加者は会員総数1,207名のうち、出席者234名、委任状提出者686名でした。

第1号議案「令和4年度事業報告」、第2号議案「令和4年度決算報告及び監査報告」、第3号議案「役員選任について」の3議案が滞りなく可決されました。休憩後、「令和4年度予算実績比較報告書」、「令和5年度事業計画」、「令和5年度収支予算」、「インボイス制度の対応について」が事務局から報告されました。

議事終了後、退任役員・新任役員からお言葉をいただきまして、川原理事の閉会のご挨拶で総会が無事に終わりました。

今年度は役員も新体制になり、インボイス制度も具体的に始まります。今後とも会員皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●新役員紹介

総会の休憩時間に行われた理事会で、理事長に吉田茂氏、副理事長に山本修司氏、常務理事に松延完治氏が理事の中から互選されました。



【前列 右より】

川崎勝之 監事
大隈早苗 監事
中園恵子 理事(広報紙配送)
山本修司 副理事長
吉田茂 理事長
松延完治 常務理事
(事務局長兼務)

【後列 右より】

中村淨人 理事(駐輪場管理)
齊藤英信 理事(東部草刈2班)
服部雅基 理事(本部除草1班)
富松一泰 理事(施設管理)
古賀安司 理事(施設管理)
執行正俊 理事(本部剪定8班)
平田俊文 理事(駐輪場管理)
河口幸弘 理事(城島除草班)
田中昌道理事(三潴草刈班)



●お世話になりました

任期満了に伴い8名の方が退任されました。



【写真 右より】

前列 川原絹男 前理事
堀江武司 前常務理事
奈良崎洋治 前理事長
森山妙子 前理事
松延完治 前監事
後列 内野永一 前理事
福島國純 前理事
古賀由悦 前理事
(欠席)

令和5年度安全標語入選決まる

昨年度から安全推進委員会が安全標語を募集したところ、会員の皆様方から総数57点の応募がありました。応募された会員の皆様にはご協力いただき、感謝申し上げます。

厳選なる審査の結果、**優秀賞1点、次席3点、佳作5点**を選出いたしました。優秀賞作品については、当センター敷地内にある安全広告塔に2年間掲示いたします。

入選作品については次のとおりです。

《優秀賞》(一点)

事故防止急がずあせらず気を抜かず

徳永和之

《次席》(二点)

気を抜くと後ろにすぐある事故の影

内野永一

これくらい自信過剰が命取り

執行正俊

無理すまい昔の体力今はなし

田中純二

《佳作》(五点)

あッ!という魔の一瞬は

普段からの心構え

平井桂子

基礎に勝る応用なし

過剰な自信が事故のもと

山下勝幸

気を付けよう 逸る気持ちが怪我の元

横山悦郎

事前にチエックとお声掛け

今日も明日も 安全就業

中村淨人

今日のポイント 危険予知

意識合わせて作業コシ!!

内藤 参生

自転車のヘルメット着用 努力義務化

道路交通法の一部改正により、令和5年4月1日から、全ての自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されました。

交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることが重要です。

当センターでも昨年及び今年と自転車利用時に転倒するなどの事故が発生し、

頭部や胸部などの、大きなケガにつながった事例も出ています。これから益々就業が多くなり、自転車に乗ることが予想されますので、乗車用ヘルメットを着用して身を守りましょう。

ヘルメットを着用しましょう



就業規約の一部改正

昨今、高齢者の交通事故が多発しております。そのことにより、当センター車両による事故を起こした場合、令和5年6月1日から安全意識の向上のため、高齢者交通安全教室の受講を必須といたします。基本に戻り、入選標語を思い出し、常に安全就業に心掛けましょう。

シルバーセーフティスクール



ロコモ予防で健康寿命を!!

やってみましょう! 「ロコチェック」

~思い当たる症状はありますか?~

7つのロコチェック

1	片脚立ちで靴下がはけない	<input type="checkbox"/>
2	家の中でつまずいたりすべったりする	<input type="checkbox"/>
3	階段を上がるのに手すりが必要である	<input type="checkbox"/>
4	家のやや重い仕事が困難である	<input type="checkbox"/>
5	2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である *1リットルの牛乳パック2個程度	<input type="checkbox"/>
6	15分くらい続けて歩くことができない	<input type="checkbox"/>
7	横断歩道を青信号で渡りきれない	<input type="checkbox"/>

令和5年度 各種講習会を開催予定

今年度も当センターと連合会主催の講習会を多数計画中です。

< 予定講習会 >

○久留米市シルバー人材センター主催講習会

剪定講習会、草刈講習会、除草講習会、消毒講習会、筆耕講習会等

○福岡県シルバー人材センター主催講習会

剪定・チェーンソー講習会、刈払機講習会、ガーデニング講習会、リース作り講習会等



各講習会とも日程が決まり次第、当センター内掲示やホームページ等でお知らせいたしますので、皆様のご参加をお待ちしています。

夏休み！学童保育所の鍵開け見守り

今年の夏休みも学童保育所連合会よりご依頼いただいている「学童保育所の鍵開け・見守り」の就業を、市内全域の学童保育所で行います。

就業期間も長く、毎回多くの会員の方々が就業され、就業拡大に繋がっています。

就業可能な方は是非、事務所までお声がけください。また、会員以外の方も会員登録後一緒に就業されるようお誘いをお願いします。



昨年の受け入れの様子

作業確認書の提出について

派遣に関する勤務実績通知書は、翌月の1日まで、作業確認書は翌月の3日までに必ず事務所へ提出をお願いします。

また、単発就業の作業確認書は業務効率化を図るため、就業終了後速やかに事務所へ提出してください。ご協力をお願いいたします。



～女性会員のお仕事ご紹介(派遣)～ (整骨院の受付)



患者様が使用したら消毒をします



治療が終わったら会計をします



患者様の名前を覚え会話ができるようになりました。機械のスイッチ操作など簡単な作業は任せてもらっています。明るい対応を心がけ、院内外を清潔に保つため清掃にも気を配り、やりがいを感じています。

～会員交流会のご案内～

“第1回会員交流会(本部)”の開催を9月に予定しています。

また、西部・東部でもそれぞれ開催予定です。

詳しい日程や内容につきましては、決まり次第お知らせいたします。

◆バザー出品物募集◆

本部事務所で開催する「会員交流会」ではバザーを行い、会員の皆様の手作り品を販売しています。

皆さんの自慢の手作りの小物や自家製の野菜などをバザーで販売してみませんか。販売希望の方は、本部事務局、東西各出張所までご連絡ください。



令和4年度会員交流会

- ・第1回(本部) 36名
- ・第2回(西部) 24名
- ・第3回(東部) 35名

前年度はたくさんの参加ありがとうございました。今年度もよりたくさんのご参加を楽しみにお待ちしております。

～今後のイベント参加の予定～

- ・くるめフォーラム(えーるピア久留米内)
- ・くるめ楽衆国まつり
(シティプラザ六角堂広場など)
- ・コスモスフェスティバル(北野町)
- ・ふるさと農業まつり
(久留米百年公園)



♪月1回お楽しみ会を行っています♪

3月は東部、4月は本部で空き缶のプルタブを使ったスマホケースを編みました。※プルタブ収集にご協力いただいた皆様ありがとうございました。

会員のひろば



剪定7班 井浦班長及び班員の皆様



就業場所: 久留米市青峰 個人様宅
就業日時: 令和5年5月17日(水)
7:30~11:00
(天候等により調整)
就業人数: 7名(取材時6名)

今回は剪定7班の取材に行かせていただきました。7班は、井浦会員が班長を務めている剪定班ですが、7名在籍の会員のうち3名が女性という「女性会員」が活躍している班です。

実際に就業現場に赴き、当センターに入会した目的や就業するうえでの安全対策面での工夫点などをインタビューして参りました。



「お客様から綺麗になったと喜んで頂くことが励みになる」と話す佐藤さん



「多くの女性にも活躍して頂き、班の雰囲気良かった」と話す井浦班長

① 当センターに入会した目的は何ですか。

- ・体を動かす仕事ができること。また、お客様から喜んでいただく仕事がしたいと思い入会しました(井浦班長)。
- ・主人が入会していたため、それがきっかけで入会しました。また、緑が好きであったこともあり、剪定の仕事を希望しました(佐藤会員)。

② 就業するうえでの安全対策や工夫していることは何ですか。

- ・就業時間が午後を過ぎると集中力が切れ、事故につながる危険性が高まるため、午前中で就業が終わるようにしています。特に、夏場は熱中症のリスクもあるため、朝7時から就業し、11時までには作業が終わるようにしています(井浦班長)。
- ・男性と女性では体力面で差があるため、就業内容を分担するなど工夫をしています(井浦班長)。
- ・お客様によって好みの樹木の形があるため、その要望に合わせて剪定をしています(佐藤会員)。

③ 就業して良かったことは何ですか。

- ・他のメンバーとコミュニケーションを取ることができ、多くの友人ができました。また、以前膝の痛みがありましたが、外作業をし始めてからその痛みがなくなりました(佐藤会員)。

当センターでは、剪定のお仕事以外にも多くの女性会員が屋外作業で活躍されています。
ご興味のある方は、奮って事務局(0942-35-5229)までご相談ください。



4月入社職員



【左から】

草垣(事業推進課/入社)

(子育て支援、家事援助・高齢者サービス、
派遣事業(介護・調理補助等関係)等を
担当)

久保山(事業推進課/入社)

(筆耕業務、障子襖張替、
ワンコインサービス業務等を担当)

4月異動職員



【左から】

永野(経理課/事業推進課から異動)

(入金事務、資金確認、給与計算、労務管理、
国庫補助申請・報告事務等を担当)

高木(事業推進課/経理課から異動)

(自転車駐車場・放置自転車防止啓発・
自転車保管所、自動車駐車場管理、
処理作業、派遣事業等を担当)

編集後記

輝く太陽がまぶしく夏の到来を感じさせる季節となりましたが、皆様如何お過ごしでしょうか。

世間では、新型コロナウイルスが流行し始めて、約3年が経ちました。最近では、生活制限もほとんどなくなり、人の動きもいろんな場所で見かけるようになりました。

私たちが登録しているシルバー人材センターでも、多くの課題があります。その一方で、一人ひとりが存在感を意識し、地域社会に貢献していくことが重要になってくると思います。

健康に留意し、お互いに頑張りましょう。

内野 永一

